

令和4年度 北竜中学校 学校評価について

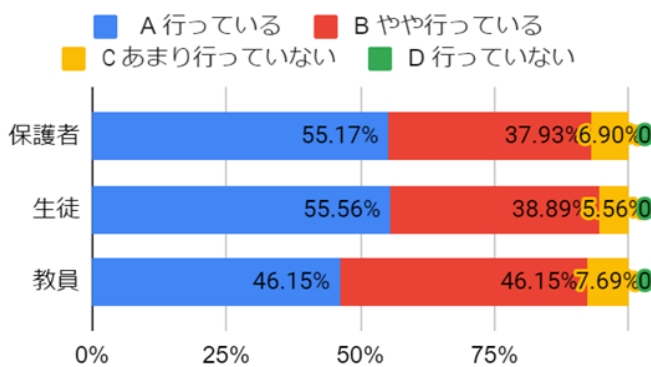
R4 年度回答率 生徒 97.3% 保護者 92.1%

R3 年度回答率 生徒 84.4% 保護者 67.9%

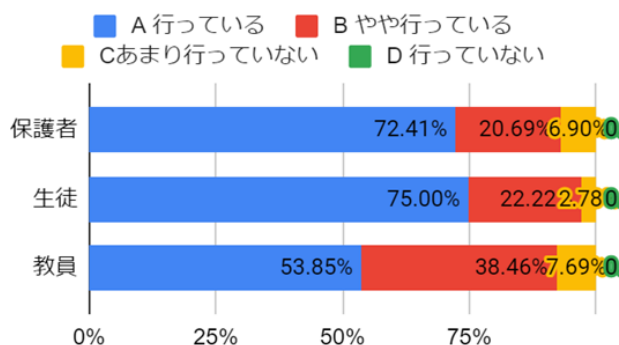
1 意欲的に学びあう生徒

(1) アンケート結果

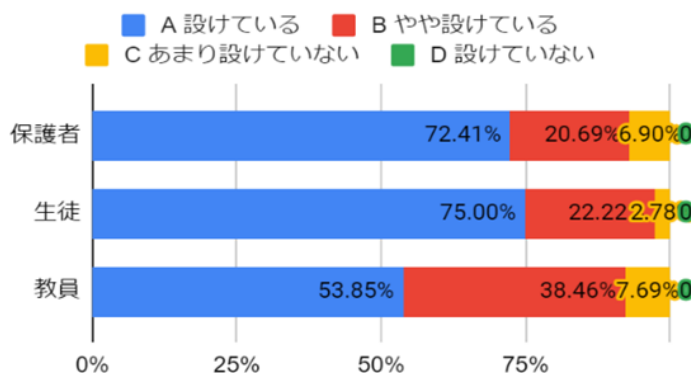
1 学校は学習意欲を高める工夫をし、生徒達が主体的に学ぶ授業づくりを行っている。



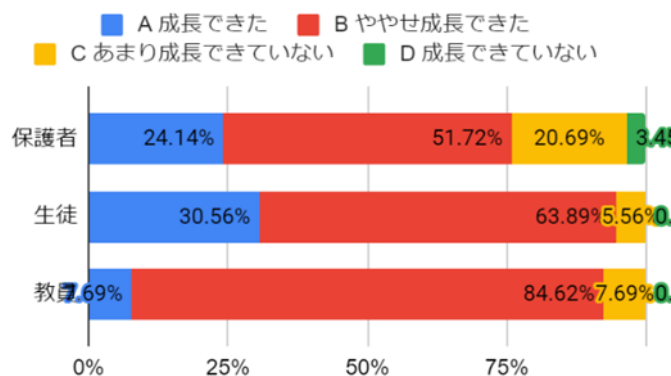
2 学校はタブレットなどICT機器を効果的に活用し、授業を行っている。



3 学校は協同的な学び（ペア学習、グループ学習）を通し、生徒達が意見を交流する場（学び合いの場）を設けている。



4 学校が①～③の取組を行うことで、生徒が「意欲に学び合う生徒」に近づくような成長ができた。



※関連意見（保護者・生徒・教員 の記述意見）

- ・勉強やスポーツ色々なことを含めて、子ども達の自主性が育ってくれたらなって思います。
- ・今年度より、タブレットによる自宅授業（リモート授業）が受けれるようになった事が高く評価されると思います。
- ・いつもお世話になっております。家庭でも気をつけますが自主的に動けるように、更なる努力ができるよう誘導できたらなと思います。

(2) 考察

- ① 4のアンケート結果から考えると、肯定的評価（A+B）が生徒は94.45%、職員は92.31%と良い結果となっているが、保護者は75.86%と80%に届いていない。またD評価もある。他のすべての項目で唯一80%に満たない項目である。
- ② また、職員評価のA評価は7.69%であり、やや成長していると感じているものの、十分とは考えていない。

- ③ 1. 2. 3のアンケート結果からは、取組についてはおおむね高評価を得ており、目指す生徒像へ向けて着実な歩みが評価されているといえる。その中でもタブレットなどICTの効果的な活用と協同的な学びについては、保護者と生徒が共にA評価が70%以上あり、取組を実感していただくことができている。反面「授業づくり」については、今後の取組について余地があると考ええる。
- ④ ご意見の中には、勉強やスポーツ面、色々なことを含めて、子ども達の自主性を望む声があり、また、リモート授業への良い評価がある。

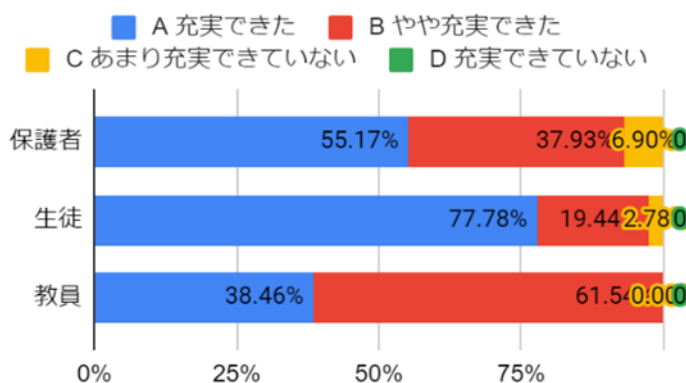
(3) まとめ (評価)

- ・以上のことから、「意欲的に学びあう生徒」については、**取組は進んでいるが結果として十分とは言えないと考えます**。特に保護者の評価が十分でないのは、我が子が進んで学びに向かう態度であったり、結果として成長する姿が感じられていなかったりすることが考えられ、個に応じた指導の充実と自ら学ぶ姿が求められていると推測されます。
- ・また、「授業づくり」については、生徒の実態や教育情勢を踏まえ、これからも改善を進めていく必要があるといえます。

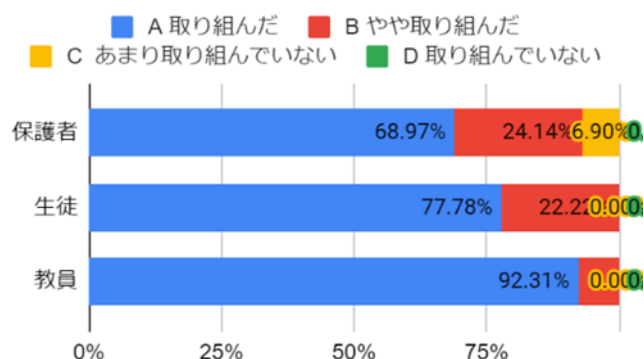
2 未来へ向かうたくましい生徒

(1) アンケート結果

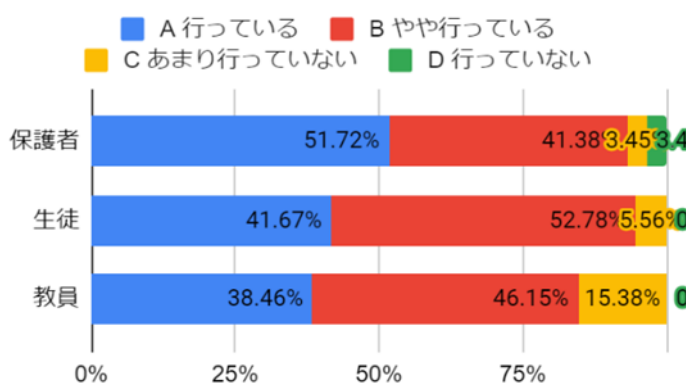
5 学校は生徒達の自主的な活動（生徒会、委員会、学校行事等）を充実させている。



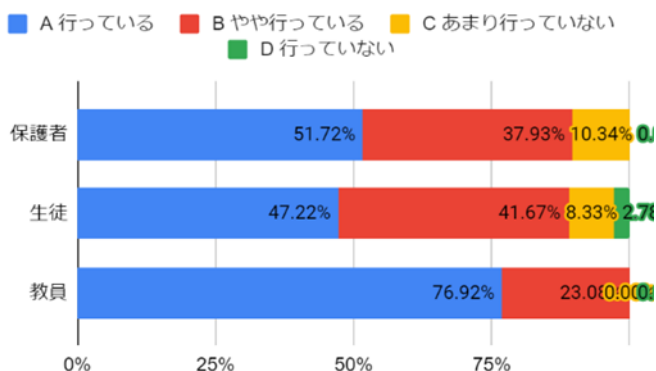
6 学校は望ましい人間関係をつくるために、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。



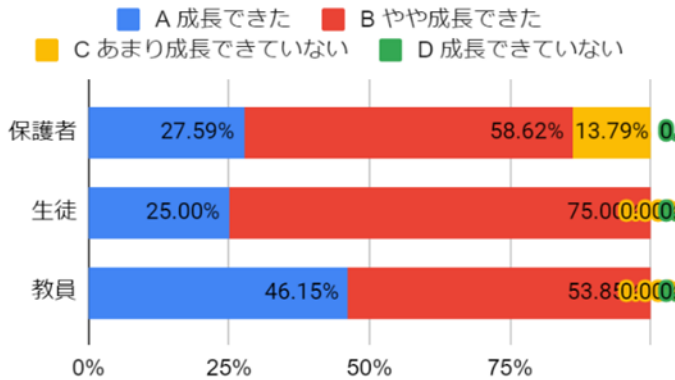
7 学校は地域素材・地域人材を活用しながら、生徒達の勤労観・職業観を育てている。



8 学校は相手を受容する心、共感する心の育成に重点を置いた指導（生徒指導、道徳指導、特別活動等）を実践している。（ピア・サポート等）



学校が⑤～⑧の取組を行うことで、生徒達が「未来へ向かうたくましい生徒」に近づくような成長ができた。



※関連意見（保護者・生徒・教員 の記述意見）

- ・コロナが落ち着けばまた、保育園や特老など地域の施設の人達の関わりが持てるようになると良いなと思います。
- ・コロナ禍による行事の縮小は残念ではありますが、学校側の配慮と捉えています。

(2) 考察

- ① 6 職員の A 評価が高いが、保護者、生徒の評価がそれほどでもないことに注目したい。取り組みが目標とずれている。取り組んではいるが実感していない。また、十分ではないと捉えている。徹底や改善が必要と感ずます。
- ② 7 保護者の D 評価、8 生徒の D 評価は見逃せない。「行っていない」という回答に真摯に向き合う必要があると考えます。
- ③ 7 職員評価は肯定的評価が 80%を超えているものの、C 評価も 15.38%を示しており、今後とも積極的に地域素材、地域人材を活用し、生徒の勤労観や職業観の育成に努めていく必要があると考えます。
- ④ 9 保護者評価は肯定的評価が 80%を超えているものの、C 評価も 13.79%を示しており、目指す生徒像へ向けて概ね達成したものの、今後とも取り組みや成果の充実を求めていくことが必要だと考えます。

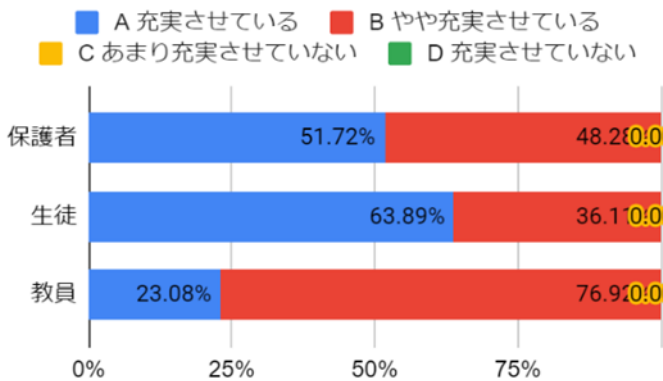
(3) まとめ（評価）

- ・以上のことから、「未来へ向かうたくましい生徒」については、**取組に不十分な点はあるものの、結果として概ね達成できたと考えます。**いじめのない学校づくりや生徒達の自主的な活動の充実への取組に関しては、改善の余地はあるものの良い評価となっています。一方で、地域人材を活用し、地域や他者とのつながりを学び、勤労観・職業観を育てることや共感する心の育成に関しては、取組が不十分であるという C 評価もあります。このことから、目的を意識して、学びを実感させる体験学習を充実させていくとともに、ピア・サポートの手法を継続して取り入れ、生徒に寄り添った生徒指導、道徳指導、特別活動等を実践していく必要があると言えます。

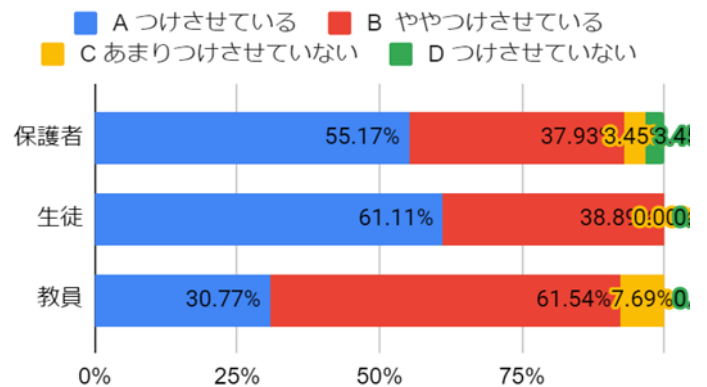
3 気力・活力にあふれた生徒

(1) アンケート結果

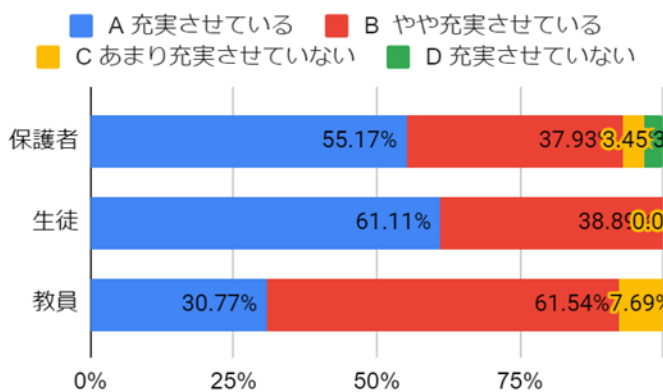
10 学校は生徒達の失敗を恐れず、「まず、やってみる」というチャレンジする指導を充実させている。



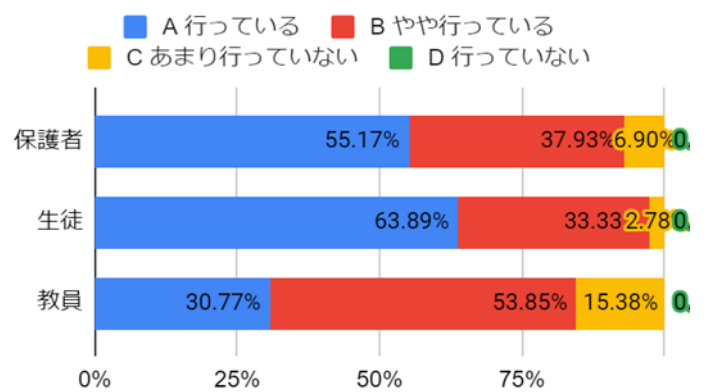
11 学校は総合的な学習（ひまわり栽培、職場体験等）を通し、生徒達が自らの課題を追求していく力をつけてさせている。



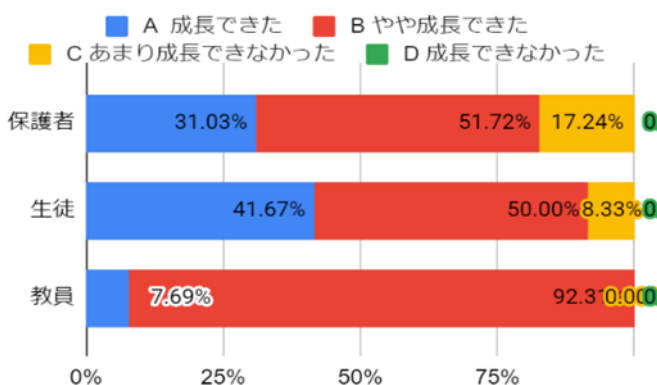
12 学校は教職員がチームとして、支えの必要な子ども達へ連携した指導を充実させている。



13 学校は「食育」「体力の向上」「安全」「心身の健康」に関する指導を適切に行っている。



14 学校は⑩～⑬の取組を行うことで、生徒達が「気力・活力にあふれた生徒」に近づくような成長ができた。



※関連意見（保護者・生徒・教員 の記述意見）

- ・コロナ禍でいたしかたない部分があるが、概ねよく取り組んでいた。
- ・教職員がもう少し情報を共有して連携を図れるとよいと思います。また、学級担任に負担が偏りがちなので、各学年の業務を分担していきたい。

(2) 考察

- ①10 は保護者、生徒、職員の三者ともに肯定的評価が 100%である。取り組みと成果を実感していただくことができています。学校テーマの更なる前進か、改訂を進めていく必要があると考えます。
- ②11.12 の保護者の D 評価は見逃せない。総合的な学習の充実、支えの必要な子ども達への指導をさらに進めていく必要があると考えます。
- ③14 保護者評価は肯定的評価が 80%を超えているものの、C 評価も 17.24%を示しており、目指す生徒像へ向けて概ね達成したものの、今後とも取り組みや成果の充実を求めていくことが必要だと考えます。

(3) まとめ (評価)

- ・以上のことから、「気力・活力にあふれた生徒の育成」については、**取組は進んでいるが、結果として十分とは言えないと考えます。**学校テーマ「動(Do)～まず、やってみよう～」が生徒、教員に浸透し、正解より試行や挑戦を重んじる学習や、失敗を許容できる学習機会を設定し指導する取組が良かったと言えます。一方で、健康安全指導や体力向上の指導の取組に関しては、肯定的な評価が多いながらも 3 者とも C 評価があることから、今後も教科横断的に指導していくとともに、地域人材との活用とも絡めながら、適切に進めていく必要があると考えます。また、支えの必要な子ども達への連携した指導に関しては、教職員間で情報共有を図りながら、生徒達にとって個別最適な学びとなるよう組織的に指導していく必要があると考えます。

◎その他のご意見 (3 つの目指す生徒像に関連する意見以外の記述です)

- ・期末テストで、保体と音楽を同時に行っていて、時間が足りなくて最後まで埋められなかったと言っていました。音楽の回答 (問題) 用紙はまだ見ていませんが、2 教科を同時に行うには問題量が多かったのか、時間配分が難しかったようです。同学年の子達はどうだったのでしょうか？
⇒50 分の中で、2 教科のテスト問題を解くことに関しましては、1 学期には、とまどった様子も見受けられましたが、2 学期では、各教科の授業の中で「できる問題、できる教科から次々に解いていく」ように指導し、生徒達も慣れてきている印象をうけています。基本的に、保体と音楽の各教科ともほぼ 25 分で解答できる問題を作成しておりますが、50 分の中で 2 教科を取り組んだ場合は、もう少しだけ解答する問題数を減らしてもよいのではないかと教科担当者同士で話し合い、検討しております。
- ・日頃より、先生方の一生懸命さに感謝しております。
⇒学校教育の推進にご理解、ご協力いただき、本当にありがとうございます。
- ・回答しているが、実際の実態はよく把握しておらずわかりません。ご理解ください。
⇒コロナ禍ではありますが、学校の様子や実態をお伝えできる機会や方法を模索していきます。

※アンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。

学校教育に関するアンケートの内容をしっかりと受け止め、指導の改善に生かしてまいります。